福島原子力発電所の状況 ／3月16日　8時現在（公開情報を元に原産協会とりまとめ）

発電所名	福島第一原子力発電所					
号機	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機
電気出力 ／熱出力(MW)	460／1380	784／2381	784／2381	784／2381	784／2381	1100／3293
型式	BWR-3	BWR-4	BWR-4	BWR-4	BWR-4	BWR-5
地震時の運転状況	運転中	運転中	運転中	定期点検中	定期点検中	定期点検中
燃料健全性	炉心損傷	炉心損傷	炉心損傷	健全	健全	健全
格納容器健全性	健全	損傷の疑いあり	健全	健全	健全	健全
交流電源を要する原子炉冷却機能	機能喪失	機能喪失	機能喪失	必要とせず	必要とせず	必要とせず
交流電源を要しない原子炉冷却機能	機能喪失	機能喪失	機能喪失	必要とせず	必要とせず	必要とせず
建屋健全性	大きく損傷	損傷	大きく損傷	部分損傷	Not Damaged	Not Damaged
原子炉圧力容器内水位	不明	一時燃料全長露出するも水位回復中	不明	安全状態	安全状態	安全状態
原子炉圧力容器内圧力	安定	（情報なし）	安定	安全状態	安全状態	安全状態
格納容器圧力	安定	空層部不明、圧力制御室：大気圧	安定	安全状態	安全状態	安全状態
炉心への海水注入	実施中	実施中	実施中	必要とせず	必要とせず	必要とせず
格納容器への海水注入	実施中	検討中	検討中	必要とせず	必要とせず	必要とせず
格納容器ベント	実施中	準備中	実施中	必要とせず	必要とせず	必要とせず
使用済み燃料健全性	（情報なし）	（情報なし）	（情報なし）	使用済み燃料プール水位低	使用済み燃料プール水位低下中	使用済み燃料プール水位低下中
環境影響	環境モニタリングによる放射線計測値 ：敷地境界にて 6308μSv/h（3月15日　23時35分）					
避難勧告	20km圏内住民に避難指示 ＊20～30km圏内住民に屋内退避指示					
国際原子力事象尺度（INES）	レベル 4（原子力・安全保安院による暫定評価）					
特記事項	4号機4階フロアにて15日6時ごろ火災発生し、その後消火。原因については、使用済み燃料プールに保管中の使用済み燃料が過熱し、水素爆発が発生したと推定。15日10時22分には屋外放射線モニターの指示が、30mSv/hr（2号機と3号機の間）、400mSv/hr（3号機近傍）、100mSv/hr（4号機近傍）まで上昇。 16日5：45頃、4号機のほぼ同じ場所で炎を確認、その後見えなくなった。					

発電所名	福島第二原子力発電所			
号機	1号機	2号機	3号機	4号機
電気出力 ／熱出力(MW)	1100/3293	1100/3293	1100/3293	1100/3293
型式	BWR-5	BWR-5	BWR-5	BWR-5
地震時の運転状況	運転中	運転中	運転中	運転中
燃料健全性	健全	健全	健全	健全
格納容器健全性	健全	健全	健全	健全
交流電源を要する原子炉冷却機能	機能	健全	健全	健全
交流電源を要しない原子炉冷却機能	必要とせず	必要とせず	必要とせず	必要とせず
建屋健全性	健全	健全	健全	健全
原子炉圧力容器内水位	（情報なし）	（情報なし）	（情報なし）	（情報なし）
原子炉圧力容器内圧力	（情報なし）	（情報なし）	（情報なし）	（情報なし）
格納容器圧力	（情報なし）	（情報なし）	（情報なし）	（情報なし）
炉心への海水注入	必要とせず	必要とせず	必要とせず	必要とせず
格納容器への海水注入	必要とせず	必要とせず	必要とせず	必要とせず
格納容器ベント	必要とせず	必要とせず	必要とせず	必要とせず
使用済み燃料健全性	（情報なし）	（情報なし）	（情報なし）	（情報なし）
環境影響	環境モニタリングによる放射線計測値 ：8.99 μSv/h（3月16日　0時現在）			
避難勧告	10km圏内住民に避難指示			
国際原子力事象尺度（INES）	（情報なし）			
特記事項	全機冷温停止状態で安定			

［情報源］
政府緊急対策本部発表、原子力安全・保安院発表、東京電力発表

［重要度］
：低
：高
：深刻